

市民と野党が力を合わせ安倍政権を退陣させよう 激動の情勢のなかで光る共産党の値打ちを志位委員長が語る

来年のいっせい地方選挙と参議院選挙での日本共産党の躍進と、市民と野党が力を合わせ、安倍内閣を退陣させようと日本共産党群馬県委員会は6月24日、志位和夫委員長を迎えた演説会を前橋市で開きました。

角田義一・立憲民主党群馬連合最高顧問（元参議院副議長）と大川久美子・ぐんま市民連連合へいわの風共同代表が、連帯のあいさつをおこないました。

志位委員長は、「森友・加計問題」での日本共産党の国会論戦、米朝首脳会談など激動する情勢のなかで光る共産党の値打ちを語り、市民と野党が力を合わせ安倍内閣を退陣させようと呼びかけました。



沼田高校・沼田女子高の統合再編を含めた意見書を提出

沼田高校同窓会と沼田女子高から提出された、「沼田利根地区高等学校再編整備計画の早期策定について」の請願が議会最終日に採択されました。



請願の採択を受け、「沼田高校・沼田女子高の統合再編による高いレベルの進学を目指す中核校整備を盛り込んだ沼田利根地区高等学校再編整備計画を早期に策定を求め」意見書を県に提出しました。

市民が利用しやすいバス運行の充実を

一般質問で大東議員は、乗り合いタクシーやデマンドバスなどを運行し、路線バス運行の充実を求めました。

市長は、「来年5月を目途に、バス路線の運行形態・ルート・ダイヤ等の再編をおこないたい。バス路線の再編により、利用者の維持に努めたい」と答えました。

乗り合いタクシーやデマンドバスについては、「デマンドバスの導入には、予約システムやオペレーターの配置など課題も多いことから引き続き検討したい。乗り合いタクシーについては、すでに事業をスタートさせた自治体の動向を注視したい」と答えるにとどまりました。

日本共産党市町村議員などが国・県への予算要望懇談会

日本共産党群馬県議団と県委員会、国会議員団事務所は6月25日、国・県への新年度予算要望懇談会をおこない、日本共産党の市町村議員などが参加しました。

懇談会では、介護保険や国民健康保険の広域化、前橋市の差し押さえ問題などが市町村議員から出されました。



さらに要望を出し合い、国・県に要望する予定です。

2018年7月1日

NO. 570

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 TEL23-1519 部内資料



危険があり、参議院で廃案に追い込むことが必要です。

カジノ賭博は、射幸性の高い賭博行為であり、のめり込むのは自己責任とされ、ギャンブル依存症の拡大、多重債務問題、組織暴力の介入、治安の悪化、子どもたちへの悪影響など、計り知れないほどの災いと不幸を日本社会に広げている。カジノの魅力は、日本食、温泉、四季の体感などで、日本ならではの豊かな自然や文化が魅力となっており、地域の観光資源、魅力に磨きをかけることに必要です。

こんにちは。刑法が禁じる民間賭博を解禁するカジノ実施法案を安倍政権と自民党、公明党、維新の会が衆議院を強行通過させ、延長国会での成立を狙っていますが、各世論調査では、今国会での法案成立に反対する声が多くを占めています。

こんにちは 大東のぶゆき です

続ぶらり散歩 めまた道 白沢町あれこれ 特別編 その二十二

川場用水

もともと沼田の台地は水利の便が悪く、沼田万鬼斎頭泰が沼田蔵内城を築城したことにより開発がはじまり、白沢用水の工事がはじめられました。



真田氏が沼田城主となってから沼田城下はさらに発展し、人口の増加にともない、白沢用水だけでは水が足りなくなり、それを補うために新たに開発されたのが川場用水で、この工事は真田信吉の時代、元和6年（1620）から寛永5年（1628）にかけて、川場村谷地の薄根川から取水する工事がおこなわれました。

薄根川の取水口から沼田台地までの距離は、6～7kmですが、地形が複雑で工事は難航し、谷は箱桶で水を通しました。（現在はコンクリートの水路橋が使われています。写真）

雲乗り道祖神

高平の新井橋たもとにある石造仏のなかに、猿田彦と天鈿女（あまのうずめ）の組み合わせの道祖神があります。

二尊が雲に乗り、指をさし道案内をしているような珍しい石造物です。

こうした道祖神は、利根沼田ではこの石造仏だけです。

